



しののめYMCAこども園

園だより

2018年度3月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

3月聖句 「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」

マタイによる福音書 28章 20節

もうすぐ卒園式を迎えます。年長さんは「小学校」という新しい社会へ巣立っていきます。そこには、期待・夢・希望が溢れています。“自分が大好き！みんなが大好き！”という『優しい気持ち』と、“私はこんな事ができる！”という『自信』をもって、小学校生活を過ごして欲しいと願っています。4月になると乳児さんをはじめ、それぞれの学年が進級をします。今までとは違った環境で新たな園生活がはじまります。その毎日の生活を通じて、心もからだも成長していくことを期待し、楽しみにしております。

過日、千葉県で保護者の虐待により、小さな女の子の命が絶たれました。「助けて欲しい！」とSOSのサインを再三に亘り発信しましたが、その願いや発信は届くこと無く、悲しい結末となりました。何故この様なことが起こったのでしょうか？様々な報道から真相が明らかになってきました。「親の言うことを聞かない」「しつけとしてやった」・・・小さな女の子の我がままではなく、両親の自己中心的な考え方や夫婦関係など、様々な事が原因ではないかと報道されています。

人はみな、神様から『賜物』という素晴らしい『宝物』を授かり、それぞれの人生を歩んでいきます。そしてその『賜物という宝物』は、成長と共に開花していくものだと思います。この開花には、絶対的に『親の愛情』が必要であり、またそこには「共に喜び、共に泣く人」が居なくてはならないと思います。

進学、進級に伴い、子どもたちは期待や夢が広がる一方で、戸惑いもみせると思います。そのような時、保護者の皆様には、子どもたちにとって振り返れば、気づけば「いつでも傍に在る存在」であって欲しいと思っております。

最後になりますが、卒園児保護者の皆様方におかれましては、今日までご理解ご協力を賜りました事、心より御礼申し上げます。お子様の健やかな成長をお祈りいたします。

園長 堀江 和広